

政令指定都市になるにいがた

山潟中学校 3年 神林 翔太

日本海側初の政令指定都市を目指している新潟市。これまでに、新津・白根・豊栄・小須戸・横越などの市町村が合併して今度は巻も合併します。どんどん合併して大きくなる新潟市に、そして政令指定都市になる新潟市のこれからについて、すこし書きたいと思います。

一つ目は、福祉や教育にもっと力をいれてほしいことです。福祉ではお年寄りや障害者の暮らしやすい都市にしてほしいことです。新潟市は他の県や市町村より高齢化が進んでいます。これからも高齢化が進んでいくと思います。だからこそ市経営の老人養護施設やデイサービスセンターをもっと増やすべきだと思います。障害者の面では、新潟市はバスやスロープなど障害者でもいろいろな場所に行けるようになっていきます。でも、タクシーや電車はどうでしょうか。前、新潟駅で車イスに乗った人がタクシーに乗ろうとしていましたが、だいたいのタクシーの人に「だめだ」と言われてタクシーに乗れずにこまっていました。このようにまだ改善できていない交通機関があったりします。この点を解決するにはもっと一般の元気な人々が障害者のことを考えて生活しなければならないと思います。だから新潟市では障害者が楽に暮らせる都市になってほしいので、市で一般の人々によびかけてほしいです。教育の面では、新潟市も少子化が進んでいますが、その分教育の方にも力をいれてほしいと思います。

二つ目に観光です。新潟市には、新幹線や高速道路などがあり東京や埼玉などの首都圏からも簡単にこれます。このことをいかして観光にも力をいれてほしいと思います。でも旧西川や旧味方など自然が数多くのこっている地域もあります。それとは逆に旧新潟市みたいにデパートやビルが立ち並ぶ地域もあります。これらの各地域の特色をいかした観光地“にいがた”にしてほしいです。

これらのようにもっと改善してほしい点やこうしてほしい点などがいろいろあります。こうした意見をもっと市民からとるべきだと思います。そしてでた意見をしっかり解決していけば絶対いい都市“にいがた”になると思います。